

【鳴門市行政評価】

平成27年度事務事業評価シート(26年度実績)

◎基本情報

事務事業名	避難困難地域対策事業		担当部署	企画総務部 危機管理局 危機管理課	
総合計画体系			根拠法令計画など	鳴門市津波避難計画(平成26年3月)	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業期間	開始	平成 25年度
政策(中項目)	1	安心して暮らせるまち なる			終期
(小項目)					
施策	1	災害に負けないまちづくりの推進			
基本事業	3	防災施設・資機材等の整備			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 避難困難地域住民														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	地域の緊急避難場所として津波避難施設を設置し、津波発生時に安全かつ迅速に避難することにより、津波から命を守る。														
事業計画	26年度に何を計画していたか	●基本設計(840万円 単費) 階数、高さ、間取り、デザイン、構造形式、設備仕様など決め、概算工事費を算出する。 ●ボーリング調査(852万円 単費) 3本×50m(液状化の試験等含む)の場合														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>津波避難施設整備</td> <td>候補地、規模等の検討</td> <td>基本・実施設計業務の発注</td> <td>工事の発注</td> <td>工事の完成</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位	津波避難施設整備	候補地、規模等の検討	基本・実施設計業務の発注	工事の発注	工事の完成		
指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位										
津波避難施設整備	候補地、規模等の検討	基本・実施設計業務の発注	工事の発注	工事の完成												

◎実施結果(DO)

事業実施内容	26年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	●基本設計・実施設計(予算額:18,000千円、契約額15,876千円 単費) 基本設計により、集会所、消防分団詰所及び津波避難施設を一体化した複合施設の階数、高さ、間取り、デザイン、構造形式、設備仕様などを決め概算工事費を算出する。 実施設計では、建築図、設備図、構造図、構造計算書、確認申請書等を作成する。 ●地質調査(予算額:6,000千円 契約額5,040千円(※変更予定) 単費) 基礎の検討に必要な地質調査を実施 ボーリング2本 L=52m、48m 液状化試験を含む					
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		25年度実績	26年度実績	27年度目標	28年度目標	29年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	地元関係団体等との協議	○	○	○		
	2	調査・設計		○	○		
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	津波避難施設整備			-	-	-	
	目標達成率(実績/目標)			-	-	-	%
今年度の進捗状況		未達成		事業全体の進捗状況		計画どおり	

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成26年度	当初予算額			15,400		8,600	24,000
		全体予算額			20,000		4,000	24,000
		決算額			6,200			6,200
		繰越額			13,800		4,000	17,800
	人件費	正規職員(6,878千円/人)	臨時職員(2,023千円/人)		総人件費		総事業費	
0.2		0.0		1,376		7,576		

事業費推移	年度	25年度決算	26年度決算	27年度	28年度	29年度
	事業費	1,995	6,200	24,500		-
	うち一般財源	1,995	6,200	24,500		-
	人件費		1,376			-
	総事業費	1,995	7,576	24,500	0	-

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		基本設計にあたり、住民意見を可能な限り反映した。
	効率性	B:概ね効率的だった		設計段階毎に適宜説明会を開催した。
②成果に対する評価	指標名	津波避難施設整備		基本設計・実施設計業務、地質調査業務を発注した。
	目標	基本・実施設計業務の発注	1式	
	実績	基本・実施設計業務の発注	1式	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		A		建物の建築場所の決定等、住民意見の調整に時間を要したが、28年度の建物完成目標に対して概ねスケジュール通り進捗が図られている。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	現地地質調査の結果、軟弱地盤であるため基礎工事において想定より工費がやや高くなる見込みであるが、想定予算規模で事業進捗を図る。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H27年度	27年4月末までに基本設計について住民合意が得られ、実施設計中である。 28年1月頃より建築工事着工スケジュールにて鋭意手続き(建築確認申請、事前家屋調査等)予定。			
	H28年度	建物完成後は旧集会所、分団の撤去解体及び外構工事を以て事業完了予定。			